2004–2005 年度報告

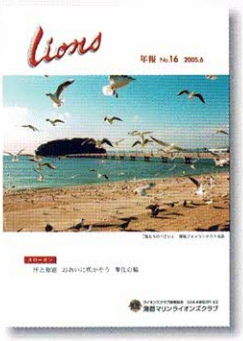
2004 - 2005年度 スローガン

汗と知恵　おおいに咲かそう　奉仕の輪

会　長　　小田　倉平
幹　事　　夏目　勝美
会　計　　小田　二郎

「薬物乱用防止教室は334－A地区のトップをきり、薬物乱用防止貢献賞に輝く」

小田倉平会長のもと、「汗と知恵　おおいに咲かそう　奉仕の輪」を掲げて、アクティビティではこの年から始まった薬物乱用防止教室を334－A地区のトップをきり行い、青少年指導・薬物乱用防止貢献賞をいただきました。六施設合同「ふれあい大運動会」への参加協力は例年通り行われ、パン食い競争のパンをたくさん提供しました。市制50周年協賛事業として花畑での菜の花の芽摘みを幼稚園児を呼んで行い、市民健康まつりでは四献推進活動を行いました。また、会員の親睦にも力を入れ、夏季家族会は「京都保津川下り」と「なんば花月観劇」を行いホテルにはL加藤の計らいでパチパチパンチも来てくれました。クリスマス家族会も例年通りプリンス宴会場で元シモンズのＹＵＭＩさんを呼んで盛大に行われました。L鈴木殖夫は2R･RCを務めました。　（L竹内元一　記）



市制 50 周年協賛事業「収穫祭・菜花の芽摘み」

市制 50 周年協賛事業として、一年を通じて咲く花畑づくりのコスモスの一隅に、さつま芋の苗を 150 本植付けた。台風の多さと猛暑に、水かけ作業を会長自ら実行、10 月 31 日に木船幼稚園児、父母とクラブ員の家族 153 名による収穫祭、早速現場で焼いもに舌づつみ、農作物を収穫する機会の少ない園児達が食物に合掌する姿に大変感動いたしました。

さつま芋の収穫後、春花の菜花を撒きました。例年はクラブ員が芽を摘み、太陽の家、眺海園、つつじ寮等にプレゼントしましたが、本年は市民全員に自由に摘み取ることを回覧で知らせ、2 月 25 日から開始した所 2 日間で全部摘み取られた。明年もお願いとの要望もあり大変好評でした。残念なことは、摘み取り用のハサミが 2 日間で全部なくなりました。花畑委員の皆様一年ご協力ありがとうございました。　（L小田　榮一）

蒲郡市民健康まつりの四献推進活動

本年度四献推進委員会の活動報告をします。平成 16 年 11 月 7 日㈰蒲郡保健センターにおいて恒例の「蒲郡市民健康まつり」に献血運動を中心とした骨髄バンク募金、臓器提供意思表示カードの配布を行ないました。その概要は次のとおりです。皆さんのご協力有り難うございました。

受付者数 85 名、献血者数 61 名（うち献血 400p45 名）、献血者には粗品を贈呈しました。大勢の方に参加していただき大変よかったと思います。　（四献推進委員会　L上田　求）

2005–2006 年度報告

2005 - 2006年度 スローガン

いつも笑顔で　奉仕の輪

会　長　　夏目　憲行
幹　事　　小田　洋嗣
会　計　　小田　二郎

「着実な歩み」

第17代夏目憲行会長のスローガン「いつも笑顔で　奉仕の輪」のもとに、ホームランはないが、着実に加点する活動を行いました。その中でも日本で初めて行われるトライアスロンの世界選手権に向けて秋のクリーンキャンペーンを行ったこと、花畑の芋掘り大会を行い、その後の継続アクトとなったこと、花畑で採れた蕎麦で蕎麦打ち例会を初めて行い、その後恒例となったことなどが挙げられます。もちろん、六施設合同「ふれあい大運動会」への協力、薬物乱用防止教室、市民健康まつりでの四献推進活動も行われ、夏の家族旅行では横浜方面へ出かけ、先ごろ火事で焼失した旧吉田邸も見学することが出来ました。新年例会では商売繁盛を祈って、初めて豊川稲荷に参拝例会を行いました。　（L竹内元一　記）

六施設合同「ふれあい大運動会」

お年寄りから、幼稚園児までの障害者等の人達が参加する大運動会。

最高の天気に恵まれ皆が待ちに待った運動会。走ったり、踊ったり、笑ったり、全員が一生懸命の競技で頑張っている姿を見て、明日に繋がる活力をいただきました。

楽しい大運動会も他のボランティアの方々も協力していただけるから継続出来ると感謝申しあげます。

皆様ご協力有難うございました。　（L榊原　幸博）

薬物乱用防止教室について

昨年度からライオンズクラブ全体の継続アクトとして行われることになり、今年も7月1日の校長会に蒲郡クラブと合同で出かけ宣伝して、市内の小学校5・6年生を対象として授業時間を割いていただき、行うこととなった。11月8日名古屋キャッスルプラザでの薬物乱用防止セミナーを私、L小田幹事、L鈴木孟の3人で受講し、講師の認定証をもらった。10月18日北部小、12月2日大塚小、12月12日中央小と3回薬物乱用防止教室を開催し、5・6年生それぞれ約100名程の前で、ビデオ、PCを用いて、薬物の正しい知識と薬物乱用の恐さを講演した。要望により、覚醒剤などの非合法薬物だけでなく、タバコの害についても話をした。来年度以降もこのアクティビティは継続される予定である。

（青少年指導・市民教育・薬害糖尿病委員長　L竹内　元一）

2006–2007 年度報告

2006 - 2007年度 スローガン

感謝と思いやり　育てよう誇り　拡げよう喜び

会　長　　鈴木　　孟
幹　事　　尾崎　保久
会　計　　飛田　芳邦

「国際平和ポスターコンテスト応募作品を市役所ロビーに展示」

第18代鈴木　孟会長のスローガン「感謝と思いやり　育てよう誇り　拡げよう喜び」のもとに、種々アクト、親睦会が行われました。特筆すべきは、毎年応募作品が少なく、出さない年もある国際平和ポスターコンテストに応募し、その応募作品を市役所ロビーに掲示して、優秀作を表彰して、一般市民にライオンズの活動をアピールすることができたことです。その他にも、例年のように薬物乱用防止教室、この年最後を迎えた六施設合同「ふれあい大運動会」への参加協力、花畑での芋掘り大会、市民健康まつりでの四献推進活動なども行い、親睦面では夏季家族旅行は万座温泉、クリスマス家族会はプリンスで箏の野沢佐保子さんを呼んで行われました。また姉妹提携クラブである飯田赤石LCとの交流も活発となり、3月の潮のよい日に、飯田赤石LCの方たちを招いて潮干狩り例会が行われました。

（L竹内元一　記）

第19回国際平和ポスターコンテスト

ライオンズクラブ国際協会主催の同上コンテストに応募戴いた11名の小中学生並びにご家族の方及びLC会員、中日新聞、東愛知新聞、東海日日新聞各記者等40数名が展示会場の蒲郡市役所1Fロビーに集まり、盛大に授与式を開会。杉浦2RRC、土井2ZZCもご一緒に参加者全員で記念写真を撮り、展示会を開幕（2月5日㈪より23日㈮迄の19日間）した。優秀賞1名と佳作10名全員に、当クラブより賞状と参加賞（図書券）を贈呈。

（L大岩政寛）

蒲郡市健康まつりにおける四献推進活動

本年も継続アクティビティ「四献推進キャンペーン」を10/29健康保健医療センターで行いました。今回より、センターの計らいでセンター内での予備検査となり、風雨の心配もなく献血の方々にも好評でした。当クラブ員による受付・案内も入場口で行なうことができ、一般市民の方々へのPR効果も向上したのではないかと思います。加えて献血者の催事場内での検査待ち時間は気が紛れて多少でも短く感じられたのではないでしょうか。そして今年も献血・ドナー登録の応募者には5個入りティッシュを配布しました。我々の善意への感謝がまた、献血の方々の次の善意へと連鎖してゆくことを祈りながら献血車を見送りました。翌日には豊橋赤十字血液センター所長神谷氏よりキャンペーンに参加頂いた皆様のおかげで94名を受付け、50名の方々からの献血を受けることができましたとのファックスが事務局へ届きました。ご協力ありがとうございました。

（L市川善章）

2007–2008 年度報告

2007 - 2008年度 スローガン

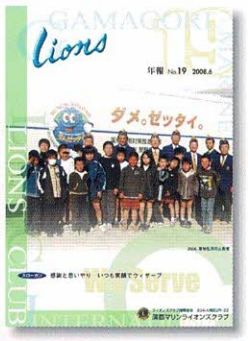
感謝と思いやり　いつも笑顔でウィサーブ

「将来のために蜜柑の苗木を植える」

第19代大隅英太郎会長のスローガン「感謝と思いやり　いつも笑顔でウィサーブ」のもとに、ガバナー公式訪問のホストクラブを行い、久しぶりに夏季来日ユースの受け入れも行い、花畑では菜花、さつま芋、蕎麦は例年通りでしたが、蜜柑の苗木を植えて将来の活動の礎を築き、また飯田赤石LCとの合同でリンゴ狩り、潮干狩りが行われました。六施設合同運動会に代わって、くすのき福祉祭りへの協力、交通安全街頭キャンペーンへの協力なども行いました。夏の親睦旅行は日帰りでしたが、伊豆長岡温泉三養荘へ行き佐野美術館を見学してきました。クリスマス家族会の時には会長が病気療養中で第一副会長のL竹内康彦が代理を務めました。2R・2ZZCとしてL加藤寿則が出ました。

（L竹内元一　記）

会　長　大隅英太郎
幹　事　浅井　友行
会　計　市川　善章



年末交通安全街頭キャンペーン協力（蒲郡警察署へハンドルキーパーバッジ300個寄贈）

12月第一例会に先立って年末交通安全街頭キャンペーンを蒲郡警察署交通課の下、蒲郡商工会議所前にて実施した。全員クラブ名入りのウインドブレーカーを着用し、会議所前の道路で、交通事故撲滅と“飲んだら乗らない”の飲酒運転禁止のプラカードを手にドライバーに呼び掛けた。

その成果は定かではないが、昨年の蒲郡市の交通事故死は1件のみであった。今後も我々クラブ全員が交通事故撲滅に協力し、安心、安全な町蒲郡市にしたいと思います。（L大場貴之）

花畑みかん苗木植樹

今年度の年頭所信表明でL大隅会長は花畑に全員参加でアクトとして来春にみかんの木を20本位植えたいとお話をされました。花畑委員会で検討した結果、会員1人1本をドネーションとしていただき、みかんの木50本を植えることに決りました。みかんの木は種類が沢山あり検討した結果、キンカンの木10本、甘夏の木10本、宮川早生30本と決り12月14日の理事会で報告し、承認されその後例会で承認されて、植樹のための準備をいたしました。植樹の時期は3月頃を予定し準備作業をしました。年が明け3月3日幹事L浅井のご協力で会社の器機でみかんの木を植える穴ほりをしていただき3月14日㈮、例会後に会員皆さんで植樹をする事ができました。これからは草取作業などして、みかんの木の成長を見守りみかんが実るのが、楽しみです。会員の皆さんのご協力ありがとうございました。

（L中瀬充二）